

1次案内

第21回

小中一貫教育 全国サミット in 京都

2026 11月13日 (金)

大会
テーマ

つながりが育む、可能性を最大限に伸ばす学び
～学びの主体は子ども～

会場

- 1 授業公開・研究協議会・基調講演 等
・京都市立東山泉小中学校
・京都市立桃陵中学校・京都市立伏見南浜小学校
- 2 小中一貫教育全国連絡協議会総会
からすま京都ホテル

※全体会は実施いたしません。今回のサミット開催期間は1日です。

主催：小中一貫教育全国連絡協議会
後援：文部科学省（申請予定）

共催：京都市教育委員会

小中一貫教育全国連絡協議会事務局

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

TEL:075-222-3808

FAX:075-231-3117



開催趣旨

義務教育の9年間を見通して子どもの成長を支える小中一貫教育は、「つながり」を生かして学びの質を高めることができる教育のかたちです。本サミットでは、学習指導要領改訂の方向性を踏まえながら、小中接続による学びの連続性、児童生徒理解の共有、教科や地域との連携など、子どもの学びをより豊かにする実践や工夫を全国で共有します。

「つながりが育む、可能性を最大限に伸ばす学び～学びの主体は子ども～」というテーマのもと、学びが途切れずに積み上がっていく小中一貫教育だからこそ実現できる、理解や思考がより本質的・探究的に育っていく「夢中になる学びの広がり」と「子どもの確かな成長」を、参加者の皆様とともに見つめ直します。その過程において、学校種や立場を越えた参加者同士の対話と協議を深め、実践や成果、課題を共有し合うことで、互いに学び合う新しいサミットの形を創り出し、今後の学校づくりに活かしていくことを目的とします。

1 授業公開・研究協議・基調講演 等

公開校	形態	公開テーマ	指導・助言者
東山泉小中学校 (義務教育学校)	施設併用型 5-4制	9年間を繋ぐ、主体的に学ぶ児童生徒の育成 ～発問と対話に焦点を当てた探究的な学び～	文部科学省 初等中等教育局教育課程課 教科調査官 加藤 智 氏

午前は東学舎（6～9年生）、午後は西学舎（1～5年生）の公開授業を実施（学舎間は徒歩約15分）

【東学舎】 1.受付 9:50 2.研究概要 10:20 3.授業公開 11:00

【西学舎】 4.研究概要 13:00 5.授業公開 13:40 6.研究協議 7.基調講演等

公開校	形態	公開テーマ	指導・助言者
桃陵中学校 ブロック 桃陵中学校 伏見南浜小学校	連携型 (施設分離型) 6-3制	磨けば光る、その先へ。 9年間で育てる主体性と学びの自立 ～考え、選び、動き出す子どもを育てる～	京都大学大学院 教育学研究科 教授 石井 英真 氏

各学校で公開授業を実施のうえ、全体会及び基調講演等は合同開催（会場は桃陵中。学校間は徒歩約5分）

【桃陵中】 1.受付 9:30 2.研究概要10:00 3.授業公開① 10:45 4.授業公開② 11:45
5.授業公開③ 13:40 6.全体会、基調講演等

【伏見南浜小】 1.受付 12:40 2.授業公開 13:10 3.研究協議 4.全体会、基調講演等

※申込状況によっては、人数を調整させていただく可能性があります。

2 小中一貫教育全国連絡協議会総会

時間：18:15～19:00 予定 会場：からすま京都ホテル（京都市下京区烏丸通り四条下ル二帖半敷町）

翌11月14日(土)開催！

全国コミュニティ・スクール研究大会in京都

地域とともにある学校づくり推進フォーラム2026京都

次期学習指導要領の改訂議論では、「自らの人生を舵取りする力」を、地域社会とともに「みんな」で育むことが示されています。本大会では、「学校をひらく。共創の場へ。」をキーワードに、地域資源を活かした学びの充実やその基盤となるコミュニティ・スクールの質的向上について今後の展望を議論します。あわせて小中一貫教育と関連づけながら、学校統合を契機としたコミュニティ・スクールの取組に焦点を当てた分科会も実施予定です。

日時：令和8年11月14日（土） 10時～16時（予定）

会場：国立京都国際会館

※正式案内は令和8年8月頃を予定。詳細はQRコードからご確認ください。



小中一貫教育全国サミットに関するお問い合わせ

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488

京都市教育委員会指導部学校指導課

TEL 075-222-3808

※詳細な内容・申し込み方法等につきましては
7月頃にご案内する予定です。